

# ふれあい・支え合いの まちづくり推進事業



NPO福祉ねっと宮城 協議会

# NPO福祉ねっと宮城(協議会)とは

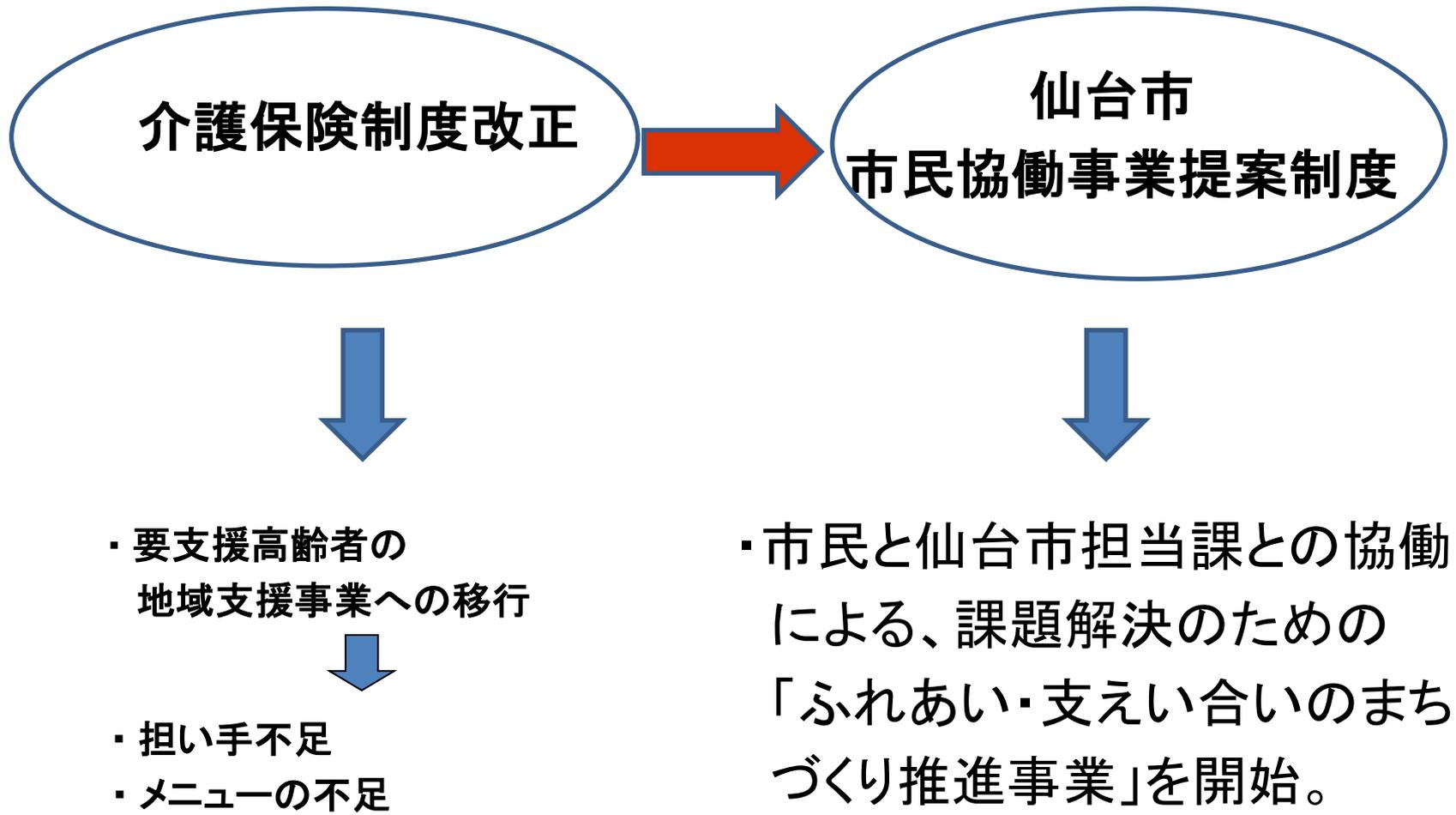
- NPO法人あかねグループ
- NPO法人おひさまくらぶ
- NPO法人グループゆう
- NPO法人ナルク宮城「けやきの会」
- NPO法人ゆうあんどあい
- 一般社団法人あおばサポート
- 地域生活支援オレンジねっと
- NPO法人あなたの街の三河屋さん
- NPO法人WACまごころサービスみやぎ
- NPO法人FOUYOUにこにこの家
- 賢和会 男の台所サロン
- NPO法人仙台傾聴の会

グループゆう  
(代表)

Lネット  
(事務局)

**困ったときはお互いさま**  
助け合いの有償福祉サービス活動団体

# 事業に取り組んだ背景



## 平成26年度事業

- ◆ 地域連携会議の開催
- ◆ ボランティア養成研修・相談会の開催

## 平成27年度事業

- ◆ 地域連携会議の継続
- ◆ 担い手養成と、そのプロセスを検証するための住民参加型多機能型福祉拠点の運営
- ◆ 報告書(居場所づくりハンドブック)の作成

# ほっとサロン将監 (一般参加数とボランティア参加数)

- 実施期間: 6月25日～12月24日
- 実施回数: 26回 (毎週木曜開催)
- 実施時間: 10時30分～14時30分
- 一般参加数: 男性163名、女性185名
- ボランティア: 女性225名
- 特徴: 地域や年齢制限なし、ランチ提供、  
一般参加とボランティアの区別を  
なくすように努めた。講座を企画。

# 活動を始めるにあたり 協力していただいた組織・団体

- 市民活動団体 けやきグループ
- 仙台市社会福祉協議会、泉区事務所
- 将監地区社会福祉協議会
- 将監地区老人憩の家運営委員会
- 将監地域包括支援センター
- 各町内会

# ほっとサロン将監



参加費100円

(コーヒー・お茶はお替り自由)

ランチ 400円



# 七夕飾りづくり



# 手品をご披露 (2丁目・4丁目)



# 講座 コミュニケーション・麻雀

(講師: 将監地区社会福祉協議会)



# ボランティア講座

(講師：NPO 法人あかねグループ)



# ボランティア講座

(講師：NPO法人仙台傾聴の会)



# 認知症サポーター養成講座

(講師: 将監地域包括支援センター)



# 平成27年度事業成果

## ◆地域連携会議

- ・ 情報の交換
- ・ 冊子を300部発行

## ◆将監地域のボランティア団体(けやきグループ)と協働して住民参加型の居場所(ほっとサロン将監)を立ち上げ、毎週木曜に運営している。

## ◆居場所を活かした主体的な市民育成を行い、ボランティアリーダー、ボランティアが活躍している。

# 協働の効果と今後への課題

## 行政担当課との協働

### 協働の効果

- ・仙台市の高齢者福祉に係る多様な担当課との会議の場を共有でき、地域講座の開催に貢献いただけた。
- ・各担当課と地域資源の不足サービスを共有し、サロンの地域開拓を実施し、開所に役立つマニュアル作成ができた。

### 今後への課題

- ・NPOの社会的認知に向けて、協働推進課と協働する必要性に気付くことができた。
- ・地域の人材育成への協働。

# 協働の効果と今後への課題

## NPOとの協働

### 協働の効果

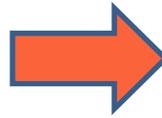
- ・仙台市の地域福祉NPOの連携事業が推進できた。
- ・将監地域のボランティア団体(けやきグループ)と協働し、住民参加型の居場所「ほっとサロン将監」を立ち上げ、毎週木曜日の運営の継続を維持している。
- ・地域の居場所を活かして、主体的に参加する市民によって「サロン」を実践しつつ、ボランティアおよびボランティアリーダーの育成につながった。

### 今後への課題

- ・活動資金。
- ・継続的な人材育成。
- ・地域福祉機関との協働の推進
- ・協働を推進するための事務局的作用をはたすNPOの必要性。

# 冊子配布先

- 仙台市連合町内会会長  
（114冊）
- 高齢企画課（15冊）
- 介護予防推進室  
仙台市内の各地域包括  
支援センター（50冊）
- 社会課（20冊）
- 市民協働推進課（15冊）
- 地域連携会議（9冊）
- 将監地域の連携先（15冊）
- NPO福祉ねっと宮城（13冊）



泉区の全地区社協に  
配布（28冊）

